

【巡回指導〈1〉】白河市立 白河中央中学校

日程：2016年10月23日(日)

参加者：白河中央中学校(男子16名 女子24名)/小針先生、田崎先生

指導者：小野章三(元堺プレイヤーズ)

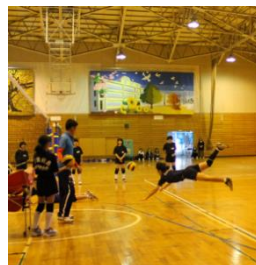
同行者：事務局/天谷実行委員長・小色尚子 会員 1名(新日鐵住金株)



巡回指導1回目、天谷実行委員長からこの1年間で沢山の事を吸収して下さいと話がありました。小野コーチからはバレーに大切な事、約束して欲しい事、感謝を言葉にする大切さを一人一人に語り掛けながらのミニ講座がありました。



サーブ、レシーブ、スパイクについて、正しい姿勢で構える事、打つ事を説明し、みんなも一緒になって小野コーチの「型」を真似して練習しました。説明を聞く真剣な眼差し、姿勢がとても印象的でした。



このプレーの意味は何ですか?質問する小野コーチ。練習一つ一つに意味があり、それは何かを考え理解して行う事、目標を持って練習する事の大切さを伝えました。スリーメンでは強打軟打と繰り返す小野コーチのボールを一生懸命追いかけるチームメイトに、周りから「頑張れ!」と応援の声がかかりました。



男女2チームに分かれてゲームです。途中から一度にボールが2~3個飛び交うようにして判断や反応を鍛える事をゲームに織り込みました。今期対象校の中で一番人数が多い白河中央中。保護者の方も沢山来て下さり、和やかな雰囲気です。1回目の指導を終えました。